

●効果検証テスト

- 流量計を使ってフェニックアルファの燃費改善効果を半日～2日間で実測します。
- 導入前後で走行条件をできるだけ同一にし、流量計で消費燃料を厳密に測定することで、本製品の實力をご確認いただけます。
- 満タンテスト(給油毎に距離を記録する方法)をご希望の場合は、事前に積載量等の詳細データをご提示いただき、テストに適した車両かどうか、検討させていただいてからの実施となります。

※テスト実施にあたっては詳細な確認が必要です。お問い合わせください。

製品一覧

フェニックアルファ 製品一覧表

2017.1.1 現在

品名	対応燃料種				用途							標準レンタル価格 月額(5年レンタル)
	軽油	A重油	ガソリン	LPG	業務用車両		重機・建機			普通車		
					ダンプトラック	バス	タクシー	クレーン	ショベル	フォークリフト	営業車	
イオンパワーパススルー PT-400	○				2t							¥2,040
イオンパワーパススルー PT-800	○	○			3-4t	小型				小中型		¥3,180
イオンパワーパススルー PT-1000	○	○			5t							¥3,670
イオンパワーパススルー PT-1200	○	○			6t							¥4,320
イオンパワーパススルー PT-1400	○	○			7t超	大型		大型	大型	大型		¥5,940
イオンパワーシート (M) 排気量1,500cc以下	○		○	○			○				○	¥290
イオンパワーシート (L) 排気量1,500cc超												¥570

※上記以外のタイプも準備しています。お問合せください。

※PTシリーズは部品(5,000円～)、装着費(15,000円～)が別途必要となります。

※金利情勢その他の要因により、レンタル価格は変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

※レンタル価格、部品費、装着費には消費税が含まれていません。別途必要となります。

■レンタルの仕組み

- PTシリーズは5年レンタルが基本となります(与信状況により、レンタルできない場合があります)
- レンタル契約は、お客様とリース会社とで結んでいただきます。
- 5年経過後はレンタルは終了し、燃料改質器は回収させていただきます
- それ以降継続をご要望の場合、改めて5年レンタルをお願いします

製造元

株式会社フェニック

〒220-0041 横浜市西区戸部本町51番15号

TEL: 045-323-2651

※フェニックアルファはフェニック社の登録商標です。

■お問い合わせ先

総販売元

株式会社 ジェイスキューブ

〒135-0062

東京都江東区東雲 1-7-12KDX豊洲グランスクエア5F

TEL (03)5859-0453

URL: <https://www.j-scube.com/>

燃料コスト削減のご案内

今だからこそ、エコロジー&エコノミー。

省エネルギーソリューション

[燃費を改善してコスト削減]

Energy saving



大型車への導入で

1台当り **累計100万円以上**※の削減を!!

※一定の条件で試算した5年間累計の金額です。詳しくは3ページの表をご覧ください。



Energy saving

●燃費改善効果

燃料種別/車両種別	陸上車両	重機・建機	ボイラー	乗用車
軽油	8%~10%	約9%	4%~5%	約10%
A重油	約8%	—	3%~5%	—
ガソリン・LPG	—	—	—	約10%

※本表の改善率は、フェニック社の計測による実際の数値を元にしています。
※改善率はエンジン形式、運転状況等により変化します。

●CO₂削減効果

●副次的効果

☆DPF等への負担軽減

大型車(ディーゼル車)には、排気ガス対策としてDPF(Diesel Particulate Filter 排出ガス濾過器)が装着されていますが、フェニックアルファを装着すると燃焼効率が向上し、黒煙が20~40%減少する結果、DPFへの負担が大きく減少し、強制燃焼の頻度を抑える効果も出ています。また、尿素触媒方式でも尿素的消費量が減少したとの報告もあります。(フェニック社調べ)

☆燃費が改善された分

CO₂排出量も削減されます。

●ドライバーの燃費意識向上

☆その1 フェニックアルファ導入時

本製品の特徴とエコドライブの重要性をわかりやすく説明したマンガ冊子を配布します。

☆その2 導入後毎週(1年間)

燃費に関する豆知識情報をお届けします。



<マンガ冊子イメージ>

ハード
本製品の導入

ソフト
エコドライブの継続

両面でのサポートにより、燃費改善効果の最大化をお手伝いします。

●フェニックアルファの仕組み

●軽油・重油用

ION POWER P-T-X
イオンパワーパズスルー

燃費効率の向上
フェニックの特殊セラミック



フェニック社独自のレシピにより少量の希土鉱石を含み焼成したセラミックボール

●ガソリン・LPG用

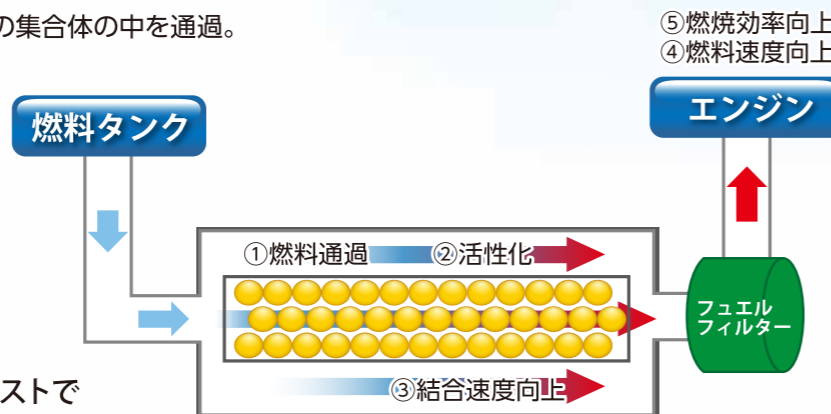
ION POWER SHEET
イオンパワーシート

クリーンな排気、燃料消費量の改善
フェニックのセラミックシート



■燃焼効率を上昇させ燃費を向上

- ① 燃料が希土鉱石を含んだ小さなセラミックボールの集合体の中を通過。
- ② 希土鉱石から放出される微量の放射線エネルギーによって燃料の分子が活性化(不安定化)。
- ③ 活性化した燃料分子と酸素分子の結合速度が向上。
- ④ その結果燃焼速度が向上し、完全燃焼レベルが向上。
- ⑤ 燃費向上が実現。*

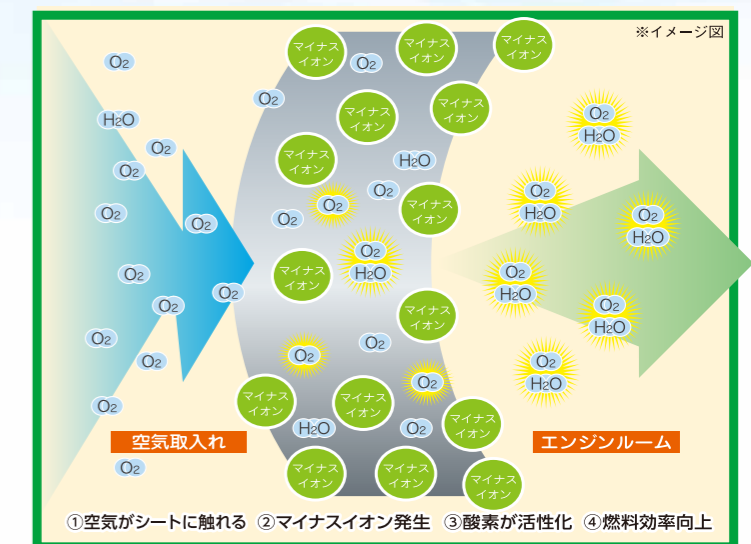


●フェニック社独自のレシピにより少量の希土鉱石を含み焼成したセラミックボール

※(財)日本自動車研究所(JARI)のベンチテストで1600rpm時のトルクアップ率6%、燃費改善率7%が確認されました。

■十分な量の酸素を供給して燃焼効率を向上

- ① エンジンへ供給される空気が微量の希土鉱石を含んだシートに接触。
- ② 毎秒3,000/cm³近くのマイナスイオンが発生(フェニック社調べ)。
- ③ マイナスイオンにより、吸入空気中の酸素が活性化(不安定化)。
- ④ 活性化された酸素とマイナスイオンの相乗効果で燃料を効率よく燃焼。
⇒不安定となった酸素が燃料の分子と結びつきやすくなる。
- ⑤ 燃費向上が実現。



フェニックだけが持っている、イオン化専用特殊セラミックシートによって実現しました。
※日米特許取得



●トラック、バスへの導入

☆ 流量計テスト事例

- ・10トントラック (H22年式)
- ・走行距離: 49km

	装着前データ	装着後データ
燃料消費量	12.34 ℓ	11.18 ℓ
燃費	3.97km / ℓ	4.38km / ℓ
燃費改善率	10.3%	

大型車 導入効果試算

■ フェニックアルファ PT-1400 シリーズ

○算出基本条件 現状燃費 4.0km / ℓ 軽油単価 ￥100

燃費改善率	5%		7%		10%	
月間走行距離	6,000km	10,000km	6,000km	10,000km	6,000km	10,000km
燃料消費量 (現状)	1,500 ℓ	2,500 ℓ	1,500 ℓ	2,500 ℓ	1,500 ℓ	2,500 ℓ
燃料削減見込量	75 ℓ	125 ℓ	105 ℓ	175 ℓ	150 ℓ	250 ℓ
削減見込額 (a)	¥7,500	¥12,500	¥10,500	¥17,500	¥15,000	¥25,000
燃料改質器レンタル料 ※ (b)	¥6,370	¥6,370	¥6,370	¥6,370	¥6,370	¥6,370
純削減月額 a-b	¥1,130	¥6,130	¥4,130	¥11,130	¥8,630	¥18,630
純削減累計 (5年間)	¥67,800	¥367,800	¥247,800	¥667,800	¥517,800	¥1,117,800

●本試算表は、一定の条件のもとで作成したもので、実際は走行条件等によりコスト削減額は変動します。この削減額を保証するものではありません。
※ 装着費用 (15,000円~/台)、部品費 (5,000円~/台) は月割りでレンタル料に含んでいます。消費税が別途必要ですが、試算には反映していません。

中型車 導入効果試算

■ フェニックアルファ PT-800 シリーズ

○算出基本条件 現状燃費 6.0km / ℓ 軽油単価 ￥100

燃費改善率	5%		7%		10%	
月間走行距離	5,000km	7,000km	4,000km	7,000km	4,000km	7,000km
燃料消費量 (現状)	833 ℓ	1,167 ℓ	667 ℓ	1,167 ℓ	667 ℓ	1,167 ℓ
燃料削減見込量	42 ℓ	58 ℓ	47 ℓ	82 ℓ	67 ℓ	117 ℓ
削減見込額 (a)	¥4,167	¥5,833	¥4,667	¥8,167	¥6,667	¥11,667
燃料改質器レンタル料 ※ (b)	¥3,610	¥3,610	¥3,610	¥3,610	¥3,610	¥3,610
純削減月額 a-b	¥557	¥2,223	¥1,057	¥4,557	¥3,057	¥8,057
純削減累計 (5年間)	¥33,400	¥133,400	¥63,400	¥273,400	¥183,400	¥483,400

●本試算表は、一定の条件のもとで作成したもので、実際は走行条件等によりコスト削減額は変動します。この削減額を保証するものではありません。
※ 装着費用 (15,000円~/台)、部品費 (5,000円~/台) は月割りでレンタル料に含んでいます。消費税が別途必要ですが、試算には反映していません。

●ボイラーへの導入

小型ボイラー 導入効果試算

■ フェニックアルファ FMS-1400 シリーズ

○算出基本条件 現状燃費 100 ℓ / h 燃料単価 ￥50

燃費改善率	3%		4%		5%	
月間稼働時間	540時間	720時間	540時間	720時間	540時間	720時間
燃料消費量 (現状)	54,000 ℓ	72,000 ℓ	54,000 ℓ	72,000 ℓ	54,000 ℓ	72,000 ℓ
燃料削減見込量	1,620 ℓ	2,160 ℓ	2,160 ℓ	2,880 ℓ	2,700 ℓ	3,600 ℓ
削減見込額 (a)	¥81,000	¥108,000	¥108,000	¥144,000	¥135,000	¥180,000
燃料改質器レンタル料 ※ (b)	¥8,000	¥8,000	¥8,000	¥8,000	¥8,000	¥8,000
純削減月額 a-b	¥73,000	¥100,000	¥100,000	¥136,000	¥127,000	¥172,000
純削減累計 (5年間)	¥4,380,000	¥6,000,000	¥6,000,000	¥8,160,000	¥7,620,000	¥10,320,000

●本試算表は、一定の条件のもとで作成したもので、実際は稼働条件等によりコスト削減額は変動します。この削減額を保証するものではありません。
※ 工事費用、消費税が別途必要ですが、試算には反映していません。

●導入事例

▶ 丸吉運輸機工株式会社様 大型車両38台導入

エコドラコンテスト2010「環境大臣賞」



▶ 北海道物流A社様 初期段階で2台導入。自社での計測において効果が確認され、120台の追加導入済み。

▶ R物流様 グループで大型・中型車90台に導入

▶ S社様 大型車45台に導入

▶ 関東物流G社様 ダンプ・トラック: 231台に導入

▶ 日本貨物鉄道株式会社様 フォークリフト: 248台導入



JR貨物様の「環境社会報告書」2010年版以降、燃料改質器導入で燃料使用量の削減及びCO₂削減を見込んでいる旨が記載されています。

▶ N郵船関連会社様 港湾大型クレーン: 8台導入



■ 最大手製鉄会社様 J社様・S社様の主導で導入進行中

▶ K物流様 合計87台に導入

- トラック : 23台
- トウインプトラック : 3台
- CP車 : 3台
- NCP車 : 1台
- UF : 1台
- バス : 2台
- ダイナミアダンプ : 10台
- Fダートダンプ : 13台
- ダンプ : 17台
- ショベル : 5台
- メカクレーン : 4台
- スクラップ処理機 : 5台



● タクシー、営業車への導入

☆ 燃費改善効果: テスト事例

● ガソリン車(1660cc): イオンパワーシート

	装着前データ	装着後データ
走行時間/距離	1時間07分41秒/53.0km	1時間05分13秒/53.0km
平均速度	46.98km/h	47.78km/h
燃費消費量/燃費	5.034ℓ/10.528km/ℓ	4.474ℓ/11.846km/ℓ
燃費改善率	—	12.51%

■ フェニックアルファ イオンパワーシート(L)

○ 算出基本条件 現状燃費 6km/ℓ LPG単価 ¥75

燃費改善率	5%		10%	
	5,000km	8,000km	5,000km	8,000km
月間走行距離	5,000km	8,000km	5,000km	8,000km
燃料消費量(現状)	833ℓ	1,333ℓ	833ℓ	1,333ℓ
燃料消費量(導入後)	792ℓ	1,267ℓ	750ℓ	1,200ℓ
燃料費用削減額 (a)	¥3,125	¥5,000	¥6,250	¥10,000
燃料改質器月額レンタル料 (b)	¥570	¥570	¥570	¥570
純削減額(月額)	a-b	¥4,430	¥5,680	¥9,430
純削減額(年額)	¥30,660	¥53,160	¥68,160	¥113,160

● 本試算は、一定の条件のもとに試算したもので、実際の走行条件等によりコスト削減額は変動します。この削減額を保証するものではありません。
※消費税が別途必要となりますが、試算には反映していません。

● 導入事例

▶ エンジニアリングJ社様 営業車両: 500台導入 ▶ 大手医薬品V社様 営業車両: 467台導入
(カーディーラー様経由で新車納入時に継続的に装着ご納車されます)

▶ 個人タクシー様 東京、神奈川の個人タクシーを中心に過去約6,000台導入

● 船舶への導入

■ 多くの船舶にも導入されています。

1,800隻以上の漁船～大型内航船に幅広く採用されています。
国土交通省 H18年度以降導入補助金の対象製品です。
補助金は独立行政法人 新エネルギー・産業技術開発機構から交付されています。

● 安全性

■ 関連法規への対応

- 車両関係: 道路運送車両法等の関連法規に対応しています。
 - ▶ 道路運送車両保安基準の適合性に合致しています。
 - ▶ 改造自動車審査要領に定める車両改造に該当しません。
- 放射線関係: 原子力基本法、安全衛生法等の関連法規に対応しています。
 - ▶ 安全衛生法・電離放射線障害防止規則の規制対象外(微量のため)
 - ▶ ガイドライン(一般消費財利用における放射線量率の測定、被ばく線量評価及び改善措置)の対象外(1mSv未満のため)

■ 製品特性上の安全性

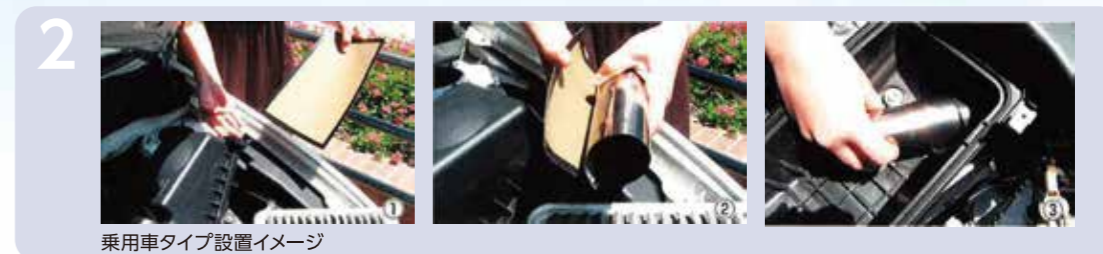
- 「希土鉱石」からの放射線の影響(測定製品: 10トントラック用のPT-1400)
 - ▶ 東京都の試験センターで、30cmの距離で測定した線量率は0.12μSv/h
 - ▶ バックグラウンドの線量率は0.06μSv/h→実質**0.06μSv/hが希土鉱石による線量率**
 - ▶ 30cmの距離で1日8時間、毎月25日作業をした場合の付加線量率は**年間0.14mSv**
 - ▶ 以上により、この製品により付加される放射線量は**年間の線量限度の1mSvを大きく下回っています。**

■ 走行上の安全性

- 1 イオンパワー パススルー
エンジンなどの燃焼機関には手を加えません。例えばトラック等の軽油タイプの車両の場合、燃料タンクからエンジンまでの給油パイプに、本製品を接続させるだけの加工となります。
- 2 イオンパワー シート
エアクリナーの空気取入口にまるめて装着するだけで特別な部品も不要で簡単*な作業です。
※車種により異なります。



軽油タイプ設置イメージ



乗用車タイプ設置イメージ

■ よくあるご質問

- 問1. 似たような製品は何種類も紹介を受けて試したが、あまり効果は出なかった。この製品は大丈夫か?
● 答1. 平成20年に「燃料改善」を謳った製品約20社分が排除命令を受けるなど、効果に疑問のある類似製品もあるようですが、当製品の効果は数百件のテストデータ及びJARIの測定結果により実証されております。
- 問2. エコドライブを徹底済みなので、もう燃費の改善の余地はないのではないかと?
● 答2. エコドライブはソフト面の燃費改善ですが、本製品は直接燃料あるいは空気に働きかけるハード面での燃費改善となります。単純な足し算にはなりません。エコドライブが徹底済みでも、本製品導入によりさらに5～7%程度の改善が可能と考えています。*

* 走行距離、条件等により効果は変動します。効果を保証するものではありません。